

市長提出議案

委員会審査概要

総務健康常任委員会



戸田 馨 委員長

◆吉川市敬老祝品等贈呈条例を廃止する条例

閤高齢者の予防接種や補聴器などの支援を充実させるべきでは。

答事業の目的は長寿のお祝い
の気持ちであり金銭の補助
ではない。本条例は一定の
役割を終え廃止は適切と考
える。

賛成多数で可決

◆吉川市職員の給与に関する条例及び吉川市一般職の任期付き職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

閤公共交通の維持、自転車利用への動機づけ、環境配慮への考えは。

答本改正は人材獲得を目的としており、環境配慮については別の視点で取り組んでいる。

公務員の魅力を向上させることで、安定した行政運営を行うための人材確保に努めたい。

賛成全員で可決

◆令和7年度補正予算

閤国の補正予算を活用して実施する事業は。

答美南小学校空調設備更新、関小学校門扉改修、古利根堰耐震化事業など、国の補正予算を活用して実施する

事業は全体で3事業である。

賛成全員で可決

◆令和8年度一般会計予算

閤30周年事業の採択、金額の決定における議論の内容は。

答実施方針を踏まえて多くの方から事業提案をいただいた中から、推進チームと実行委員会での議論を経て採択された。20周年記念事業の内容を参考に予算金額を整理した。

賛成多数で可決

◆令和8年度吉川市国民健康保険特別会計予算

閤一人当たりの医療費は。

答令和8年度は確定していない。決算ベースで令和5年度は39万7090円、6年度は41万8506円である。

賛成多数で可決

こども教育常任委員会



林 美希 委員長

◆こども発達センター条例の一部を改正する条例

閤利用時間短縮、利用者に影響はないか。

答利用相談は午前中の対応が中心、放課後クラスは16時10分まで。16時30分以降の相談はほばない。

賛成全員で可決

◆令和7年度一般会計補正予算

閤障害福祉費、自立支援給付事業2200万円増。増額の理由と、状況を伺う。

答放課後デイサービス、グループホーム、就労継続支援B型いずれも利用者が見込み以上に増えた。

閤児童福祉施設費、人件費の減額補正。保育士の数は満たしているのか。

答会計年度任用職員の保育士採用が見込みに届かなかったが、保育補助士等含め配置基準は満たしている。

賛成全員で可決

◆令和8年度一般会計予算

閤社会福祉協議会支援事業、人件費の具体的な説明を。

答新たに配置する常務理事と事務局長2名を含めた補助。

